

速度30キロ規制区域を指定 歩行者と自転車の安全を確保する「ゾーン30」事業

問草加警察署 ☎943・0110、交通防災課 ☎288

近年、全国的に住宅街の道路で歩行者や自転車の交通事故が増えています。また、登下校中の児童が巻き込まれる交通事故が相次いで発生しています。

これらの交通事故を未然に防ぐため、主に地域住民が利用する道路において、自転車と歩行者の安全を優先的に確保する「ゾーン30」事業を実施します。

「ゾーン30」事業
警察と市で協議のうえ、指定した区域（一部除外）での最高速度を時速30キロに規制し、現状の道路幅員の中で歩行者と自転車優先の空間を創出します。

道路に歩行者や自転車のための交通ルート確保のための路側帯や指定区域の入り口に「ゾーン30」の文字を路面に表示します。

●指定区域 緑町の一部()の場所



※なお、速度30キロ規制は2月下旬から実施される予定です。

八潮街並みづくり 100年運動の取り組み報告

八潮街並みづくり100年運動実行委員会では、50年、100年先を見据えて、「地域に根ざした八潮らしい魅力ある街並みづくり」に向け、さまざまなプロジェクトを展開しています。今回は、平成24年度の取り組みについて報告します。

問都市デザイン課 ☎346

プロジェクト① 地域の資源活用研究

連携する筑波大学と、八潮の魅力デザインし、活用していくプロジェクト「八潮エクスプローラー」を進めています。

活動紹介

○八潮の資源を使った「オリジナルポロシャツ」と「8種類の缶バッジ」を制作

八潮の特徴をPRするため、昨年度に引き続き、八潮の資源である「花桃と鉄塔」をモチーフとしたオリジナルのポロシャツを作成しました。

また、缶バッジは市の特産品である小松菜などの資源をデザインしたものを作成し、夜市や市民まつりなどで販売を行いました。

※缶バッジを購入希望の方は、都市デザイン課へお問い合わせください。ポロシャツは、現在販売していません。



プロジェクト② 鉄塔鉄美 鉄塔写真コンテスト

八潮にはたくさんの鉄塔が存在するという特徴的な風景が見られます。

鉄塔のマイナスイメージを払しょくし、八潮の魅力とすることができないかという提案に基づき、写真コンテストを開催しました。

今年度は「夏の鉄塔風景」を題材に作品を募集しました。

プロジェクト③ やしおのツカイカタ

連携する建築の5大学（神奈川大学、神戸大学、信州大学、東京理科大学、日本工業大学）では、まだ気づかれていないやしおの魅力を見つけ、利用方法を検討するプロジェクト「やしおのツカイカタ」を実施しています。今年度の取り組みは、水班、工場班、昭和遺産班の3つのグループに分かれ、プロジェクトを進めました。

プロジェクト④ 家づくりスクール

平成21年度に実施し好評をいただいた「家づくりスクール」を開催しました。

5人の参加者が、5つの大学とペアになり、住宅の間取り図や模型を見ながら家づくりについて学びました。

水班
八潮の大きな特徴である河川や用水に着目し、歴史や現地調査を行いました。そして、現在の使われ方からより楽しく、より水辺に親しめるような空間とするアイデアを検討しました。